

平成 30 年 2 月 1 6 日

相模原市発表資料

第 6 回公文書館講演会「相模原軍都計画と地域の変化」 の開催について

軍都計画による軍事施設の進出過程と区画整理事業の内容を中心にして、
鉄道駅誕生などの交通の変化や戦後の急速な都市化など、昭和 1 5 年頃から
2 0 年頃にかけての相模原の移り変わりについて講演を行います。

[現在、公文書館で開催中 (2 月 1 5 日から 4 月 8 日まで) の『第 1 1 回企画
展「軍都計画」と相模原』に関連した講演会になります。]

- 1 **日 時** 平成 3 0 年 3 月 1 0 日 (土) 午後 2 時から午後 4 時まで
- 2 **会 場** 相模原市立公文書館
(緑区久保沢 1 丁目 3 番 1 号城山総合事務所第 2 別館 3 階)
- 3 **講 師** 浜田 弘明 氏 (桜美林大学教授)
- 4 **定 員** 5 8 名 (申込順)
- 5 **参加費** 無料
- 6 **申込方法** 3 月 1 日 (木) から電話又は E メールによる申込み
- 7 **電話番号** 0 4 2 - 7 8 3 - 8 0 5 3
(受付時間 : 午前 8 時 4 5 分 ~ 午後 5 時)
- 8 **E メール** koukai@city.sagamihara.kanagawa.jp
(「講演会申込み」の旨と氏名、連絡先、参加人数をお知らせく
ださい。)

当日の正午～午後 5 時は、公文書館の一般利用はできません。

問い合わせ先

直通電話 042-783-8053

公文書館 担当 細谷正行

相模原市立公文書館講演会

相模原軍都計画と 地域の変化

講師 浜田 弘明 氏（桜美林大学教授）

昭和16(1941)年4月29日、二町六か村が合併して相模原町が誕生しました。その背景には、陸軍士官学校の移転など軍施設の進出に伴う軍都建設事業の実施がありました。

軍都計画による軍事施設の進出過程と区画整理事業の内容を中心に、鉄道駅誕生などの交通の変化などを交えながら、農村地帯から都市へと変貌する相模原の姿を浮き彫りにします。

●日 時 平成30年3月10日（土）午後2時～午後4時

※ 正午から午後5時までは、公文書館の一般利用はできません。

●会 場 相模原市立公文書館



●定 員 58人（申込順） ●参加費 無料

●申 込 3月1日（木）から電話又はEメールで申込受付

※ 定員になり次第締め切ります。

・電 話 042-783-8053

・Eメール koukai@city.sagamihara.kanagawa.jp

・受付時間 午前8時45分～午後5時

「講演会申込み」の旨と氏名（ふりがな）、連絡先、参加人数をお知らせください。

（裏面もご覧ください）

※ 城山総合事務所の駐車場は、講演会当日は他の行事と重なっているため、大変混み合います。

公共交通機関をご利用になり、ご来館いただきますようお願いいたします。（下記「交通のご案内」をご覧ください。）

☆ 講師プロフィール

浜田 弘明 氏

1957年神奈川県海老名市生まれ。法政大学大学院人文科学研究科地理学専攻修了。現在、桜美林大学人文学系長、教授。相模原市教育委員会で人文地理担当学芸員として、博物館準備段階から開館後まで20年間勤務。その後、桜美林大学で博物館学芸員養成科目・文化地理学等を担当する傍ら、相模原市史編集委員ほか、座間市、海老名市、綾瀬市、大和市、藤沢市、愛川町、多摩市など、各地の市史・文化財調査に携わる。

☆ 公文書館ってなにをするところ

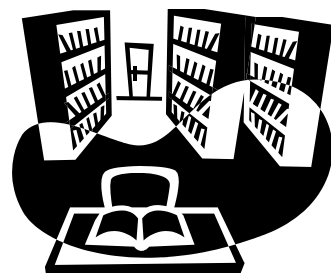
公文書館は、歴史的公文書を保存・管理する施設であると同時に、市民の皆さんが閲覧などで、利用できる場です。

☆ 歴史的公文書とは

過去の公文書の中には、貴重な本市の成長の過程が記録されています。これらの公文書のうち、後世に残すべき重要なもので、永久に保存をしていく必要があるものを、歴史的公文書といいます。

☆ 公文書館の役割・公文書館でできること

- 1 歴史的公文書などの利用についての相談
- 2 歴史的公文書の利用請求の受け付け
- 3 行政資料(市の予算書・統計書・都市計画図など)の閲覧や販売
- 4 歴史的公文書の企画展示
- 5 講演会の開催など



相模原市立公文書館

〒252-5192

相模原市緑区久保沢1丁目3番1号

城山総合事務所第2別館3階

電話 042-783-8053

開館時間 午前8時45分～午後5時

休館日 月曜日(月曜日が祝日等の場合はその翌日)、
毎月第3水曜日、12月29日から1月3日まで、
その他市長が定める日



交通のご案内

橋本駅北口からは「橋01 三ヶ木」行き、南口からは「橋08 若葉台住宅」行きのバスが多く出ています。三ヶ木方面からは橋本駅行きバスを利用、「城山総合事務所入口」で下車、徒歩3分